

令和 7 年度補正予算・令和 8 年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

和歌山県新宮市

■実施状況

＜令和 8 年 8 月時点＞

	令和 7 年度補正予算	令和 8 年度補正予算
交付限度額	4 億 2293 万円	1902 万円
うち令和 7 年度 交付決定額	2 億 9000 万円 (69%)	—円 (—%)
うち令和 8 年度 交付決定額	1 億 3293 万円 (31%)	0 円 (0%)
残額	0 円 (0%)	1902 万円 (100%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大 5 つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆新宮市暮らし応援商品券交付事業（物価高騰対応） 事業費：2 億 7,126 万円（R7 補正を活用） ※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者の支援を行うため、令和 7 年 12 月 1 日において新宮市に住民票を有している全市民に 1 万円分の商品券を交付。

◆新宮市新成人応援事業 事業費：7,509 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける子育て世代の保護者への経済的支援及び新成人となる方の新生活の応援と郷土愛の醸成を目的として、令和 7 年度に満 18 歳となる子に現金 30 万円を交付。

◆水道基本料金減免 事業費：4,492 万円（R7 補正を活用）

市内の水道契約者（住民・事業者）に対して、令和 8 年 8 月～9 月の 2 か月請求分の水道料金のうち基本料金部分について減免。

◆新宮市高齢者等タクシー券交付事業 事業費：3,580 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける高齢者等の移動支援や運転免許証の自主返納を促進する目的に加え、公共交通利用促進も兼ねた 1 人当たり 2 万円分のタクシー券を配布。

◆新宮市子育て応援入学等準備支援事業 事業費：3,141 万円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を強く受ける子育て世帯に対し、翌年度小中高等学校などへの入学を控える子どもを持つ世帯に対し、就学などの準備に係る経済的負担の軽減を図り、地域全体で子どもを支え、誰もが安心して子育てできる新宮市の実現を目的として対象子ども 1 人につき 5 万円を支給。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定